

イー・ウーマン調査

地球環境を考える

"LOHAS(ロハス)"という言葉を知っていますか? アメリカの社会学者ポール・レイと心理学者シェリー・アンダーソンが提唱した "Lifestyle Of Health And Sustainability" の頭文字をつなぎた造語で、「環境と人間の健康を最優先し、持続可能な社会の在り方を目指すライフスタイル」のことです。「佐々木かおりのワイン・ワイン」対談(第40回)でもご登場いただいた環境ジャーナリスト枝廣淳子さんは「子どもの教育ってね、実地体験を通して地球とのつながりを実感してこそ『きれいにしておきたい』という心が育つんですよね」と仰っています。子どもに環境の大切さを伝えるためにも、まずは大人が率先しなくては。そこで半歩先行くスマートコンシューマの環境に対する意識を探りました。

■ メディアからの情報収集68.6% グラフ1

「地球環境」とか「リサイクル」という言葉には、さまざまなシーンで出会うようになりました。日常で個人ができることもあれば、組織や自治体、政府が動くこともあります。テレビや新聞のニュースでも、毎日のように地球全体の環境について、何らかの報道がされるようになった気がします。今回の調査をみると、68.6%の人が「いつも意識してしっかり目を通している」または「意識があるので、時々じっくり見たり、読んだりしている」と答えています。自分のできる範囲で行動するだけでなく、日々環境への知識を高めていこうとしている姿勢がうかがえます。これらの知識はCSRの時代に各企業の評価、株価に、どんな影響を与えるのでしょうか。

■ 93.94%が環境を意識した行動を! グラフ2

働く女性は忙しい、そんなことを皆さんは想像されるかもしれません、忙しさと地球環境は関係ないようです。今回イー・ウーマンで聞いてみると、環境にやさしい生活が、働く女性の日常にどれだけ浸透しているかがわかりました。なんと93.94%の方が何らかの行動をしている、と回答されました。それも、細かく見てみると、毎日行動している人と週に1度行っている人が、73.32%。スマコンは、日常生活の中で真剣に環境のことを考えていることがわかります。

■ ごみの分別からエコバッグの利用まで グラフ3

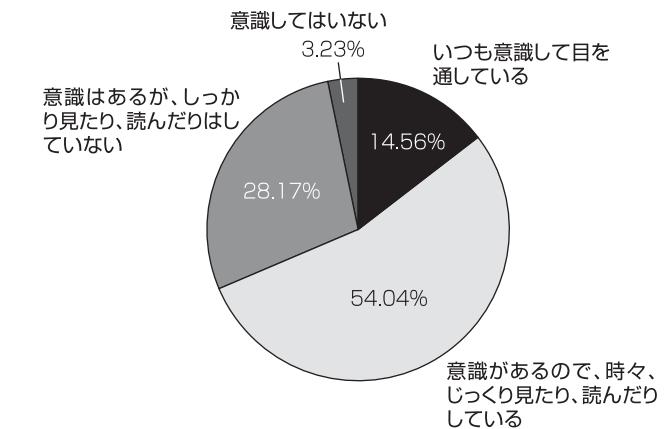
毎日のように行っている環境を意識した行動は、さまざまなものがあるようです。ゴミの分別から電気の節約など、「どうか。これも地球環境のためなんだよね」と思うものがたくさんあります。経費の節約ではないのです。地球環境のための行動として、スマートコンシューマは意識しているのです。グラフ以外にも500件近い行動内容の投稿がありました。食事関連では「食べ物を残さない」「生ごみは土に埋める」「生ごみの肥料化」など。そのほか、「ソーラーハウスにした」「雨水を利用している」「自転車を利用している」「合成洗剤を使わず重曹に」「無添加のラップを選ぶ」「詰め替え用のシャンプーや洗剤を使う」「家電の買い替えは省エネのものにしている」「ものを次々に買わない」「とぎ汁を庭にまく」など、工夫をしている人、さらに高いレベルの貢献をしている人がたくさんみられました。

■ 注目のエコ活動、115件 グラフ4

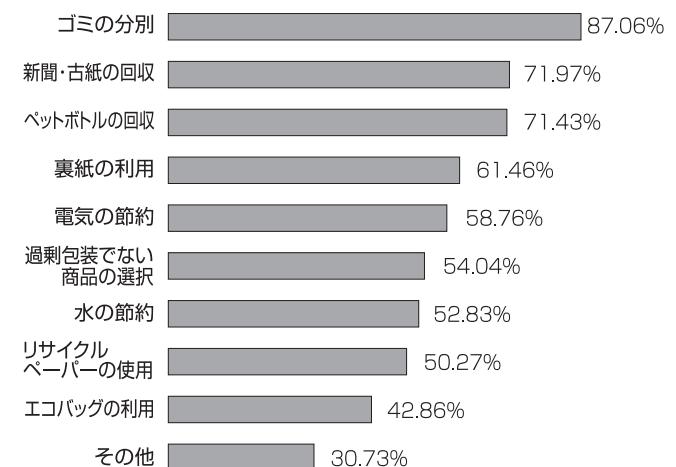
これだけ熱心に環境を考え、行動しているワーキングウーマン・ワーキングマザーたちが、さらに今後活動したいとして注目している団体を聞いてみました。イー・ウーマンでも「環境家計簿」という名称で毎日のリサイクル活動を記録するサイトを用意しています。自分でリサイクルしたペットボトルの数などを記録していくと、そこで削減できた二酸化炭素の分量をスギの木に換算してくれます。スギの木が一ヶ月に吸う分量との比較です。同じものを子供向けに「こども かんきょう えにっき」として展開しています。サイトでのそのような活動はみな熱心に参加していますが、イー・ウーマン以外にはどのようなものに興味を持っているのでしょうか。積極的に活動を紹介してくれた115名のコメントをみると、イー・ウーマンでも佐々木かおりのワイン・ワイン対談をご登場いただいた環境ジャーナリスト枝廣淳子さんの活動、アルペニストの野口健さんの活動、風車による電力発電をしているNPO、杉並区の大気汚染の会、地球村、Japan for Sustainability、家庭廃油による石鹼作り、グローバルバリエッジ、WWF、NEOS、などなど。住んでいる地域によって、具体的な団体や活動を意識して参加しようとしていることがわかります。

イー・ウーマン調査「地球環境の関心度について」
<http://www.ewoman.co.jp/>

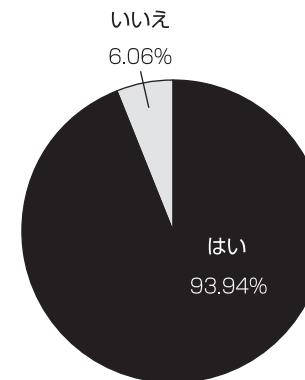
グラフ1 メディアを通じて、地球環境やリサイクルに関する情報収集頻度



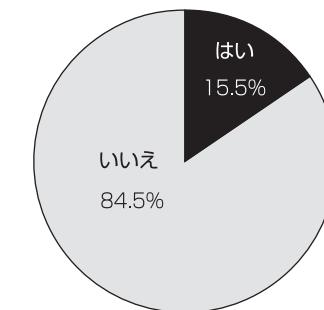
グラフ3 環境を意識した行動の具体例



グラフ2 環境を意識した行動をしていますか?



グラフ4 あなたが注目している、みんなに紹介したい、または将来参加したい地球にやさしい行動のあり方、環境活動や、環境団体はありますか?



<調査概要>

調査実施:2004年10月28日~11月4日
調査方法:インターネットによる自記入式アンケート
対象:イー・ウーマンリーダーズ
有効回答者数:742名

LEADERS DATA

